

# 令和7年度 二枚貝養殖情報 (第8報)

佐賀県玄海水産振興センター  
普及加工担当 松本、川崎  
☎0955-74-3021

令和7年12月15日に幸多里、菖津、大浦浜で二枚貝養殖調査を行いました。

## 【海況】

水深 <u>2m</u>	幸多里	菖津	大浦浜
水温 (°C)	16.3	16.7	14.7
塩分	34.3	34.1	34.1
珪藻類 (細胞/ml)	14	0	0

- 各地点の水温の詳細図は次ページをご覧ください。
- センター前 (唐房第2漁港) の表層では、12月15日の水温は15.4°Cで平年<sup>※1</sup>(13.7°C) より 甚だ高めでした。※1 平年値はH7~R6までの平均値

## 【養殖概況】

調査した二枚貝種	マガキ
身入り割合 (%)	15~25% <sup>※2</sup> 程度
個体重量 (g) (殻付き)	50~80g 程度
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>玄海地区では<u>出荷シーズン</u>となっています。</li> <li><u>水温の下降</u>に伴い、<u>身入り</u>は<u>向上</u>しています。</li> <li>気象庁の予報では、<u>年末年始以降</u>、気温が平年並み~低めとなり、<u>水温もさらに下降することが予想され</u>、さらなる身入りの向上が期待されます。</li> </ul>

※2 出荷サイズの身入り割合は平均20%程度 (R6調査結果より)

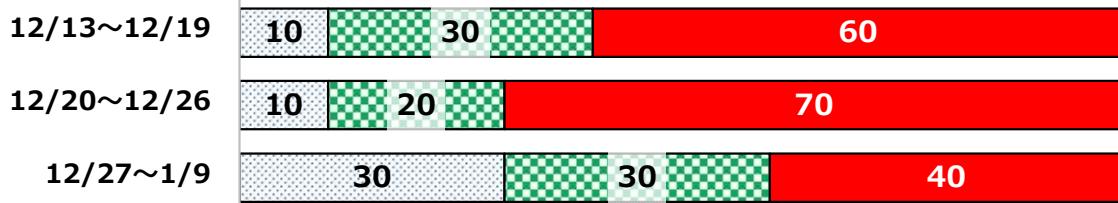
## 【気象】

- 唐津における12月上旬の平均気温は9.9°Cで、平年 (9.3°C) より 高めでした<sup>※3</sup>。
- 気象庁によると、向こう1か月、九州北部地方は寒気の影響を受けにくいため高く、特に期間の前半はかなり高くなる見込みです。

※3 気象庁 過去の気象データ「旬ごとの値」

### ● 気温 1ヶ月予報 (九州北部地方 (山口県含む)) <sup>※4</sup>

□ 低い ■ 平年並み ■ 高い



※4 気象庁 向こう 1 か月の天候の見通し (12月11日発表)

## 【次回調査】

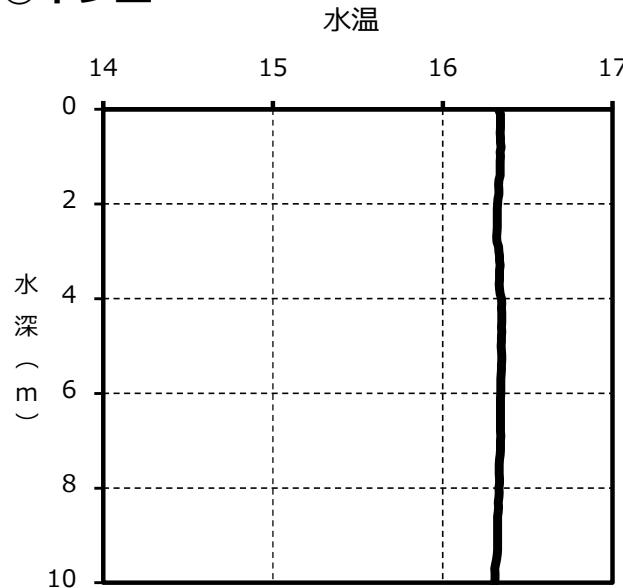
次回の調査は、1月下旬に名護屋浦、仮屋、波多津で行う予定です。

# 令和7年度 二枚貝養殖情報 (第8報)

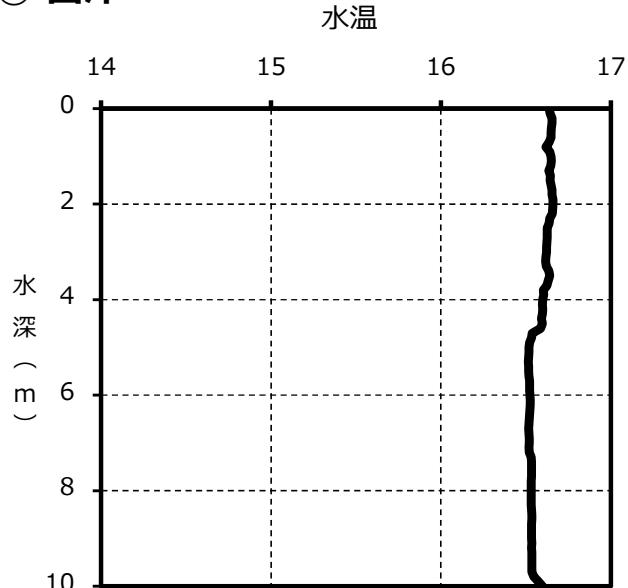
佐賀県玄海水産振興センター  
普及加工担当 松本、川崎  
☎0955-74-3021

## 【12月15日 水温の鉛直分布図】

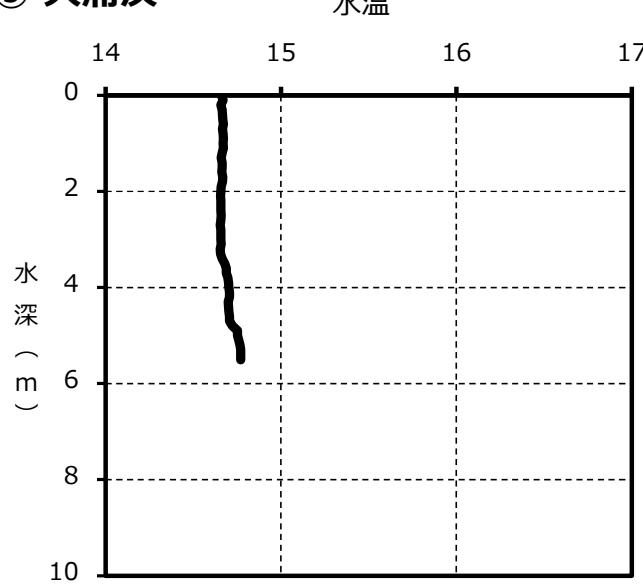
①幸多里



② 菖津



③ 大浦浜



★現在の水温・塩分等は自動観測データをご利用ください

(自動観測システム設置場所：幸多里、名護屋、仮屋、阿漕、波多津)

URL : <http://telemeter-area.jp/saga/saga/saga.htm>

